

# 職員紹介



今年度、神明福祉園には、施設長と共に  
3名の新しい支援員が仲間入りしました！！



## 1グループ 平山 翔一 支援員

4月より竹の塚あかしあの杜（のぞみ）から神明福祉園1グループに異動になりました、平山翔一と申します。趣味はギターを使っての弾き語りと音楽鑑賞です。好きなアーティストはBUMP OF CHICKENです。2020年度に入職してすぐの異動だったこともあり、初めてのことばかりで緊張していますが、皆さんが安全で楽しく過ごし、「この施設に来て良かった！」と思っていただけるように、日々頑張って支援にあたっていきたいと思います。また、支援を通して自分自身も楽しむということを忘れずにいきたいと思います。よろしくお願ひ致します。



## 3グループ 斎藤 秀哉 支援員

4月より、竹の塚あかしあの杜（きずな）から神明福祉園に異動してきました斎藤秀哉と申します。ご利用者様とのコミュニケーションを大切にして信頼関係を構築できるように、先輩職員から介助方法を含めご利用者様との接し方を身近で学び、一つ一つの業務に励みたいです。仕事・プライベートを両立させつつ、人への気遣いをもって成長していきたいと思います。ご迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、よろしくお願ひ致します。



## 3グループ 坂 祥 非常勤支援員

4月12日から10年振りに神明福祉園で勤務させていただくことになりました坂祥と申します。懐かしい顔触れに心温まり、新しい出会いに心が弾みます。関わる皆様が心地良く過ごせる時間と場所を作っていくように出来ればと思っています。よろしくお願ひ致します。



## お知らせ

### ★内部研修

- 5月27日（木）てんかん研修
- 6月 7日（月）リスクマネジメント研修
- 7月13日（火）サービス向上研修
- 7月29日（木）感染症対策研修
- 5月24日（月）消火器・通報訓練
- 6月29日（火）防犯訓練



※広報誌における写真や記事は、個人情報保護法に基づき、ご本人、およびご家族の同意の上で掲載しています。  
(広報担当：神野・熊田・佐藤・宮路・石井)

# 施設長から

社会福祉法人あいのわ福祉会  
Social Welfare Juridical AINOWA Organization



この度、令和3年4月1日より、神明障がい福祉施設の総合施設長に就任しました照井智幸と申します。どうぞ宜しくお願ひ致します。日頃より神明障がい福祉施設の事業に対しまして、ご利用者様はじめご家族様、地域の皆様に、多くの温かいご支援とご協力を賜り、この場をお借りいたしまして、心からお礼申し上げます。現在、新型コロナウイルスの感染拡大により、地域で暮らす方々の行きかう姿が減少し、地域での活動に大きな影響が出るなど、今迄に感じた事のないストレスに苛まれながら、多くの方達が日々の生活を送られているかと思います。一日も早く日常の生活に戻れるようにと願っているところでございます。当施設では、現在も職員やご利用者様の検温管理や消毒、面会制限や3密を避けた取り組み等を継続していますが、ご利用者様が安心して通所ができるよう、これからも徹底的に今できる最大限の感染対策を講じて運営して参ります。また、当施設の事業所理念であります「～いちにち一日を大切に～」

ご利用者様一人ひとりにしっかりと向き合い、ご利用者様の自己実現に繋がる支援を目指します。時代の変化と共に様々な事が様変わりしますが、時代に即した新しい神明障がい福祉施設を創っていきたいと思いますので、引き続き、皆様の一層のご支援とご協力を宜しくお願ひ致します。

(記：照井総合施設長)



## 入所式

おめでとう！

令和3年度の入所式が4月8日に行われ、本年度は2名の方が新しく神明福祉園に仲間入りしました。今回は新型コロナウイルス感染防止の為、各グループから代表として1~2名の利用者の方とグループ職員1名のみ参列いただき、例年よりも規模を縮小して行いました。当日はお一人の方が残念ながらお休みとなりましたが、式が始まると少し緊張した面持ちが見られながらも入場し、先輩利用者の方からの花束贈呈などもあり、全体的に和やかな雰囲気で式は進んでいきました。今回仲間入りした2名の方には、少しでも早く神明福祉園に慣れて楽しく通所していただけるよう、様々な取り組みや支援を行っていきたいと思います。

(記：酒井)



# グループ紹介

## 1グループ 目標：「色々な体験をし、楽しもう！」

今年度、1グループは利用者8名、支援員5名で活動を行っていきます。

1グループでは、身体機能の維持と感覚刺激を中心とした活動を行っています。昨年度より開始したスヌーズレン活動に加え「見て・触って・香りで楽しめる」創作活動や調理活動、楽器に触れて感じていただく音楽活動など、様々な刺激を取り入れた「五感で感じられる活動」を行っています。また、支援目標の内容に沿った個別活動や利用者の方同士の交流の場を設けることで、経験の拡大に繋がる支援を提供していきたいと考えています。

今年度も『色々な体験をし、楽しもう！』をグループの目標に、沢山の活動を通じて皆さんの様々な表情や表現を引き出し、元気で笑顔いっぱいの毎日にしていけるように取り組んでいきます。今年度もよろしくお願い致します！

（記：神野）



## 2グループ 目標：「自分で選んで、新しいことにも楽しみながらチャレンジ！」

2グループは、今年度 新たに外岡健一さんを迎えて、利用者 12 名、支援員 5 名で活動を行っています。2グループは、自発的な行動を引き出し、気持ちの安定を図るグループです。「自分で選んで、新しいことにも楽しみながらチャレンジ」することを目標に、様々な活動に取り組んでいます。

今年度も活動の選択制を継続していくながら個別活動にも力を入れ、利用者の方ひとりひとりに沿った活動を提供していきたいと思います。また、レクリエーションや調理などを通して、楽しみながら参加出来るような活動も企画していきたいと思います。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

（記：酒井）



## 3グループ 目標：「たくさん動いて、作業は集中！」

3グループは今年度利用者9名、支援員5名で活動を行っていきます。「たくさん動いて、作業は集中！」を目標に、日々身体を動かす活動や、室内活動ではのれん作りや創作活動等の皆さんの得意な事を活かした活動に取り組んでいます。また、調理活動等の皆さんのが楽しめるような活動も取り入れていきたいと考えています。

集団行動も意識しながら、それぞれの個性を活かし、安定した生活が送れるように過ごしていきたいと思います。今年度もどうぞよろしくお願い致します。

（記：川邊）



## 4グループ 目標：「たくさんの新しい体験を！」

今年度、4グループは新たな利用者を迎え、利用者 11 名、支援員 6 名で活動を行っていきます。

4グループは知的障がいの方が多く、生活や活動の中で様々な経験をし、自立した行動を目指すグループです。グループの目標は「たくさんの新しい体験を！」という事で、個々の取り組みとしてのトライ活動や古紙回収、農園、リラクゼーション、買い物活動、調理活動等を行っていきます。また、定期的にウォーキングも行い体を動かしながら、集団の中でそれそれが成長出来る様に支援していきます。宜しくお願い致します。

（記：木村）

